



発行所 高知県立盲学校 高知市大膳町6-32 TEL 088-823-8721

http://www.kochin盲校.ed.jp/mo-s8721/

ゆく年くる年

令和5年もあつという間に師走を迎え、子どもたちも今年を振り返りつつ、クリスマスやお正月と期待に胸を膨らませていきます。おかげ様で2学期は、様々な活動に心置きなくチャレンジすることができ、みんな充実した学校生活を送ることができました。今回は夏休み以降の学校生活の様子をご紹介します。

夏休み中の出来事！

【7月】 「みんなで夏祭り(PTA主催)！」

今年度も、PTA主催でお楽しみ行事を企画しました。今年度はPTA会長の発案でBBQを中心とした夏祭りスタイル！子どもたちを楽しませようと校庭や校内を会場に企画しました。保護者のお母さん方もコロナ禍で祭りなどに満足に行けなかった日々を取り戻す勢いで縁日の賑わいを再現しようと随分と前から準備してくれました。みんなお祭りは大好き！よさこい祭りの熱気に後押しされるような盛り上がりでした。あつ！ここだけの話ですが、発案者の会長さん、急用で当日は無念の欠席となつてしまいました！写真だけでごめんなさい！



みんなでヨーヨー釣り！



焼きそばも！



輪投げだあ〜！

【7・8月】

「校内研修会(授業づくり・学習評価)」

夏休みは先生方にとつても、日頃の指導を振り返ったり、新学期以降の授業づくりを学び合う大切な期間です。今年度は2回にわたり、大阪教育大学の正井隆晶先生、平成帝京大学の田中良広先生をそれぞれ講師にお招きし、児童生徒たちに一番、身につけて欲しい力をどのように育めばよいか、日々の授業における課題や指導後の評価のあり方についてどのように取り組めばよいか学びました。当日は、地域の小学校の先生も熱心に研修に参加しました。



「防災研修会(特別支援学校における防災・学校再開計画について)」

5月のPTA研修会に続き、教職員向けに(一社)福祉防災コミュニケーション協会 理事兼福祉防災上級コーチの湯井恵美子先生をお招きし、南海トラフ地震のメカニズムを含め、湯井先生が実際に支援活動された地域や学校での取り組みについて、改めて学びました。特に「大切なことは、支援が必要な人も支援をする人も一緒に助かること」というまとめの言葉は、私たち特別支援教育に携わるものに深く突き刺さる言葉でした。子どもたちや保護者の方、地域の方が学校の存在(被災後の一刻も早い再開)をよりどころとし、心身の健康のみならず、今後の人生に大きく影響する事実を知りました。

「二期の様子(全部載せられず残念!)」

【9月】 「卒業生から在校生へのメッセージ！」

昨年度、卒業した西森海羽さんが帰省しており、学校を訪問してくれました。限られた時間でしたが、在校生(小学部から高等部)に近況報告と学校で身に付けてほしいこと(特にコミュニケーション)などについて話をしてくれました。

在校生からは、盲学校で学んだことで生かせること、休日の過ごし方、どんな勉強をしているのか等の質問があり、大変有意義な時間を過ごすことができました。



みなさんお久しぶりです！(西森海羽さん)



「お届け物(デリバリーサービス?)」

コロナ禍で、すっかり定着したデリバリーサービス！今日は校長室から何やらいい匂いがしてきます。小学部2・3年生から、校長室においしいカレーライスが届きました。

【校長先生】 久しぶりに甘口のカレーライスを食べましたが、愛情がこもったカレーライスは大変おしかったです。ごちそうさまでした。



「広島中央特別支援学校との交流及び共同学習！」

コロナ禍で定着したもうひとつにインターネットを活用したリモート会議も挙げられるのではないのでしょうか？学校ではおかげさまでICT機器も充実し、遠隔地であっても音声電話以上に相手の声や様子がリアルタイムに感じることが出来ます。全国的に盲学校の児童・

生徒数が減少してクラスに子どもが一人だけというのも珍しくはなくなり、一緒に学び合う貴重な体験ができないのも寂しいものです。そこで、本校の小学部5年生と広島中央特別支援学校の5年生がリモートで道徳の授業を行いました。日頃は先生と1対1の授業ですが、友だちの意見を聞いたり、お互いの発表に対して拍手があるなど、普段の授業では体験できないことが多くありました。

「高知のいいところはね〜」「へえ〜広島はそうなんだ〜」



「中学部修学旅行!(ありがとう大阪)」

2泊3日で中学部2・3年生が大阪に修学旅行に行ってきました。高知から特急「南風号」と新幹線「のぞみ号」に乗って、カップヌードルミュージアム、USJ(ユニバーサルスタジオジャパン)などを見学、体験してきました。もちろん大阪名物もしっかり、いただいてきました。見るもの、感じるものすべてが初めての経験の連続。また、行く先々で触れた、ひとの暖かさや人情！きつと、詰め切れないほどのお土産もたくさん持って帰りました。「ありがとう大阪！」



先生とオリジナルカップ麺づくり〜

USJはハロウィーンの大混雑!でも、楽しかった!ゾンビも見たよ〜

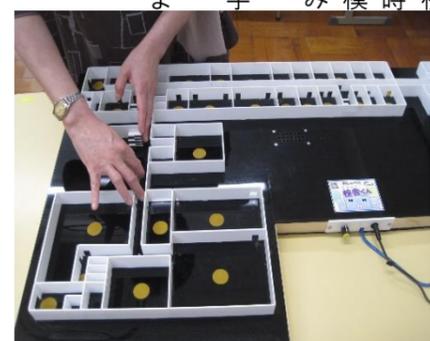


たこ焼きも明石焼きも食べました!



「音声式触察校舎模型 『おしゃべり校舎くん』を寄贈していただきました!」

熊本大学の公認サークル「盲学校 教材開発サークル(ソレイユ)」様より盲学校の触察校舎模型(一部音声案内付)を寄贈してくれました。 ※製作費用も無料で、学生さんたちが一生懸命取り組んでいただけただけの力作です。 とても大きな模型で、視覚障害者が触っても教室等の位置関係等を把握できるための立体模型です。 ぜひ、ご来校の際には、お時間が許せば、模型を触ってみてください。 ※写真は点字使用者(教員)が触っています。



「より安心・安全・美味しい 学校給食を目指す取組!」

本校ではより安心・安全・美味しい給食学校給食を提供できるように、有機作物を学校給食に取り入れる取組がスタートしました。スタートするにあたり、9月21日に南国市にある高生連さんで第1回目の打ち合わせを行いました。高生連さんは、高知県内で昔か



「ディズニーランド」 「セイコーミュージアム」

夕食は豪華な懐石料理に大満足！

【10月】
「高等部普通科修学旅行！」
 (東京に向かってテイクオフ)
 高等部普通科の2・3年生は3泊4日の日程で東京に修学旅行行ってきました。東京では一緒にディズニーランドを体験したり、A班、B班に分かれた班別行動で、セイコーミュージアムや劇団四季、東京の名所を見学する等、事前学習したことを実践する旅行です。(生徒が旅行の成果発表した新聞より抜粋)

ら有機野菜や米などを作っている農家さんが集まってできた卸会社さんです。そこで扱っている商品のほとんどは県外へ発送しているとのことで、もっと有機物の魅力を発信して高知県内での消費を増やしていきたいとおっしゃっていました。
 打ち合わせでは、ゆくゆくは生産者さんにも学校給食に関わってもらえるような取組ができたらいいですねという話にもなりました。
 今後は月1回ペースで学校給食に有機作物を取り入れ、有機作物の魅力発信に微力ながら協力できたらと思っています。

考えられる課題や確認しておかなければならないことなどを出し合いながら、話し合いを進めていきました。



28日(金)から鹿児島県を会場に行われた特別全国障害者スポーツ大会に本校から2名の生徒さんが、水泳競技、陸上競技にそれぞれ出場し、2人とも見事、優勝(金メダル獲得)することができました。帰高後の報告会では、競技に参加できただけでなく、選手と様々な形で交流を深めたことや自分たちのために壮行式を開いてくれた生徒会等への感謝もあり、競技を通じてひとまわり成長することができた嬉しい報告となりました。

【水泳競技】 25m自由形
 【水泳競技】 50m自由形
 優勝 楠目 聡美さん(専攻科理療科一年)
 【陸上競技】 50m走
 優勝 アレキサンドル 勇希クリスティアンさん
 (本科普通科三年)

「おめでとう優勝！(金メダル獲得！) 特別全国障害者スポーツ大会 (かこしま大会)！」



みんなで集合写真&スカイツリー



飛行機からもフルsky



キャストの方と記念撮影！(笑顔も満点)



劇団四季にも大感動！



閑静な浜離宮！



「高知ファイティングドックスが やってきた！(野球教室)」
 夏休みの始球式に続き、野球教室の先生として、高知ファイティングドックスの皆さんが来校されました。子どもたちの中にはバットやボールすら触ったことのない未経験者ばかり。どうなるのか心配していましたが、さすがプロの指導は違います。お互いに挨拶を交わした後、実技指導が始まると早くも、子どもたちの様子が自信にあふれた表情へと変わっていきます。普段、盲学校では体験できないプロ野球の世界を肌で感じる事ができた貴重な体験でした。野球教室の様子はNHKの情報番組でも取り上げられました。



全校報告会！

【陸上競技】 立幅跳
 第5位 アレキサンドル 勇希クリスティアンさん
 (本科普通科三年)
 おめでとうございます！

「Harvest festival (小学部収穫祭)！」
 校長先生も朝からジャージに着替えて校庭の畑で何やら野良仕事！
 これから何が始まるのか？しばらく待っていると小学部のみんなも軍手をはめて畑に集合！土の中からたくさんのお芋が収穫されました。先生たちやお友達と協力しながら掘り出していました。教室での授業も大切ですが、土のおいしさや感触を確かめるのも貴重な体験。サツマイモを掘り出した時のみんな



今日の学習予定

綱引きは3回戦も！

「牧野博士にみえる？」

【11月】
「秋の運動会で盛り上がるぞ！」
 (午後は防災学習・訓練も！)
 今年は行事の都合で運動会は秋開催となりました。当日は多くの保護者の方々もお世話になっている高知黒潮ライオンズクラブの皆様もご参加いただきました。競技にダンスにもちろん今年、高知で話題になった「らんまん」のイメージも競技に取り入れ、校長先生も牧野富太郎博士に変装していました。交流競技では、保護者の方やライオンズクラブの皆さんと大綱引き大会となり、とても盛り上がりました。午後からは保護者の方と一緒に防災学習にも取り組みました。

編集後記
 記事にはできませんでしたが、大相撲高知巡見見学や職場実習等も実施し、2学期は多くの皆様との出会いを通じて、子どもたちが実際に触れ、体験する貴重な機会に恵まれました。この貴重な体験をその場限りせず、自立に向け、自分たちで挑戦することの大切さも学んで欲しいと思います。皆様、3学期もどうぞよろしくお祈りします。

「理療科セミナー！」(職業自立に向けて)
 理療科を会社経営されている谷川仁士先生を講師に迎え、生徒及び理療科教員を対象とした研修会を行い、改めて理療科の現状や卒業後の進路実現に向けて見識を深めることができました。自己実現に生かしたいものです。

「クリスマス会(寄宿舎)！」
 少し？早目ではありますが、12月11日に寄宿舎でクリスマス会を行いました！今年も舎生それぞれが個別に出し物を行いました。コロナ禍による制限がほぼなくなったこともあり、自らが計画した出し物をみんなの前で実演？する舎生もいました。昨年度までの動画作成は今年も健在！多種多様な出し物で楽しむことができました。
 夕食はリクエストを含めた豪華パーティーメニュー！世間より一足早いクリスマススを十分楽しみました！

